

SiteLock 操作マニュアル

～ XSS 脆弱性診断の読み方 ～

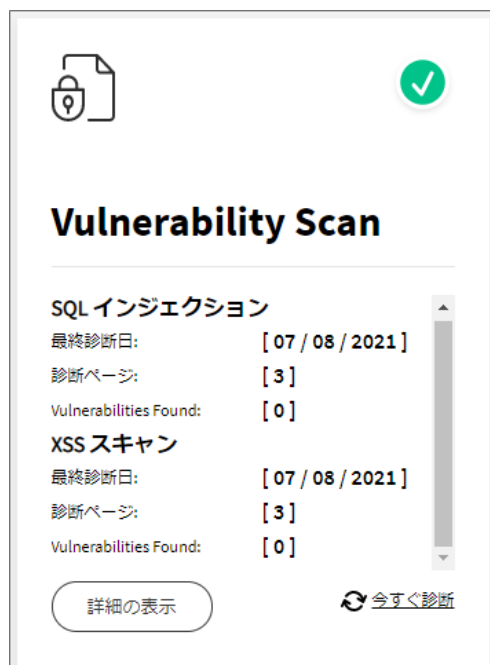
GMO デジロック株式会社

目次

1. XSS 脆弱性診断のステータス確認.....	2
2. XSS 脆弱性診断の診断結果.....	3
2.1 診断結果の閲覧.....	3
2.2 診断結果のエクスポート.....	5
3. 診断結果の通知.....	5
4. 診断結果が不合格になる要因.....	5
5. XSS 脆弱性診断が保留中または未設定と表示される要因.....	5




1. XSS 脆弱性診断のステータス確認

XSS 脆弱性診断 (XSS SCAN) のステータスを確認するには、SiteLock のコントロールパネルにログインします。ログイン後に表示されるダッシュボードのアイコンで、以下を確認できます。



- XSS 脆弱性診断が実施される前、または実施された後であるか
- XSS 脆弱性診断が実施された場合
 - 診断を合格したかどうか
 - XSS 脆弱性診断の最終合格日
 - XSS 脆弱性診断の最終診断日

表示されるアイコンや情報には、それぞれ意味があります。

アイコン一覧	
	<ul style="list-style-type: none"> ● XSS 脆弱性診断は実施済み ● 最終合格日は、最後に診断を実施し、安全を確認できた日 ● 最終診断日は、最後に診断を実施した日 ● 安全を脅かす問題なし
	<ul style="list-style-type: none"> ● XSS 脆弱性診断の開始を待っている (エントリープランのみ) ● 安全を脅かす問題があるかどうかは、診断実行前なので不明 (エントリープランのみ)
	<ul style="list-style-type: none"> ● XSS 脆弱性診断は実施済み ● 最終合格日は、最後に診断を実施し、安全を確認できた日 ● 最終診断日は、最後に診断を実施した日 ● 安全を脅かす問題あり

2. XSS 脆弱性診断の診断結果

2.1 診断結果の閲覧

SiteLock のコントロールパネル上で、詳細な診断結果を閲覧できます。

STEP1 ダッシュボードの「Vulnerability Scan」に表示される[詳細の表示]をクリックします。



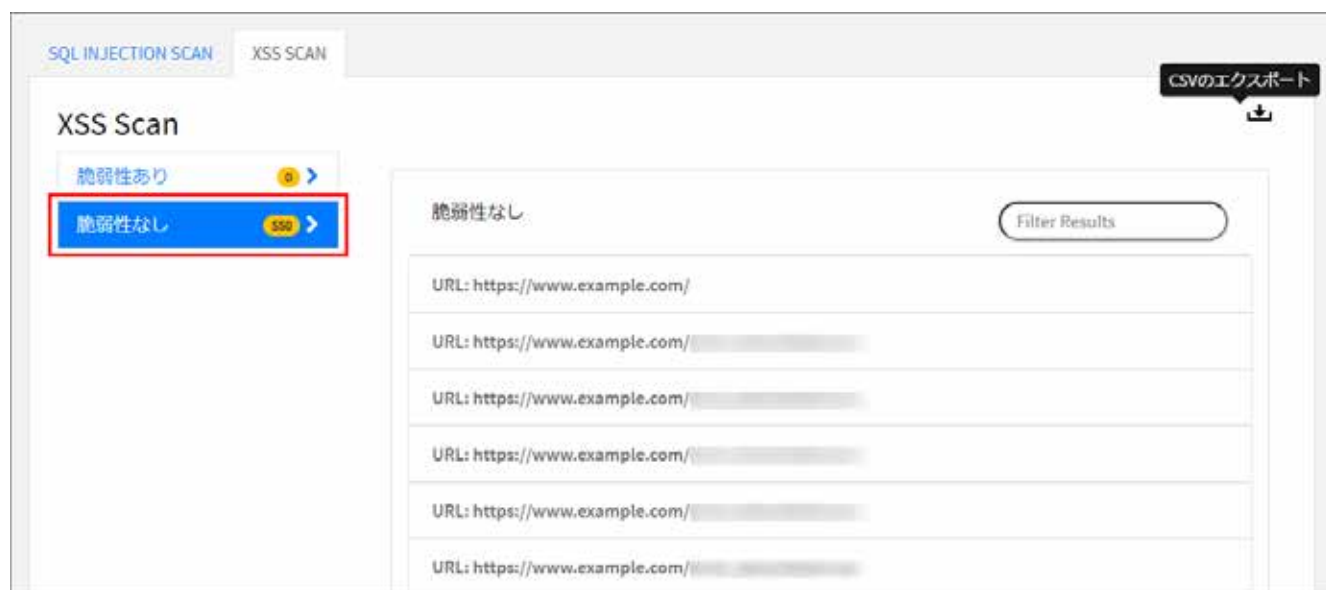
STEP2 XSS 脆弱性診断の結果が表示されます。下図は、2021年6月29日時点の診断結果を表示しています。診断結果は、XSS 脆弱性はなく、診断対象となった550URLにおいて安全が確認されたことを指しています。



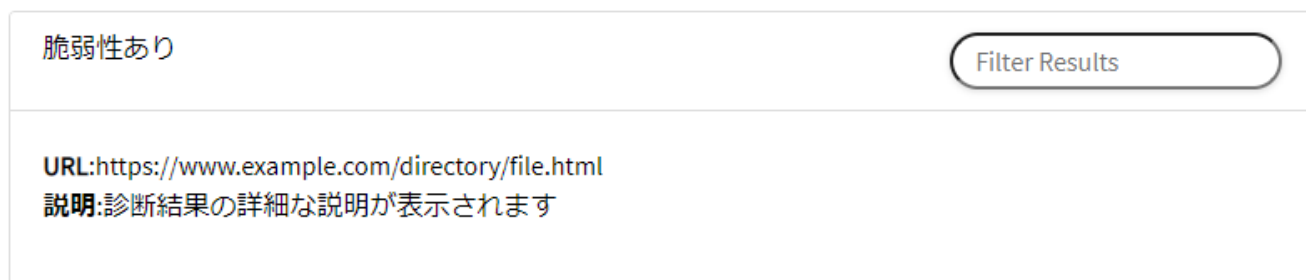
STEP3 ページ右上の日付表示されている箇所をクリックすると、任意の日または期間を指定して診断結果を表示できます。これにより、**最大90日間**まで遡って診断結果を確認できます。




STEP4 左メニューの「脆弱性なし」をクリックすると、下図のように診断を実施して「脆弱性なし」と確認できたURL一覧を表示できます。



XSS脆弱性が検知された診断結果の事例です。脆弱性のあるURLとパラメータがそれぞれ表示されます。



2.2 診断結果のエクスポート

診断結果をエクスポートするには、図7のようにコントロールパネルの右上にある  アイコンをクリックします。これにより、CSV形式のファイルとしてエクスポートできます。



3. 診断結果の通知

XSS脆弱性を検知した場合、お客さま宛てにメールで通知します。また、脆弱性が見つからなかった、または「中・低」の脆弱性を検知した場合も、コントロールパネル上のメッセージに通知します。



4. 診断結果が不合格になる要因

XSS脆弱性診断の結果、診断対象のドメイン配下に XSS脆弱性が検知されると不合格になります。

5. XSS脆弱性診断が保留中または未設定と表示される要因

XSS脆弱性診断が保留中、または診断未設定と表示される主な要因は、以下のとおりです。

1. XSS脆弱性診断を実施する設定を行っていない（エントリープランのみ）
2. XSS脆弱性診断の初回診断が行われるのを待っている状態である
3. その他、XSS脆弱性診断が開始されない問題が生じている